

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在オマーン大使館

記入日 平成25年8月5日

1. 現地の建設工事に係る経済情報

資料名：該当なし。

URL：

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

該当なし。

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	<p>「国営鉄道会社の設立が進展中」：</p> <p>(1) フタイシ運輸通信大臣は、オマーン鉄道計画に関連し、同プロジェクトの実施を担う国営鉄道会社の管理に向けて、自分（フタイシ大臣）をトップとするハイレベルの設立委員会が構成され、同会社の登記に向けて正式な手続きを開始すると同時にCEO選定手続きを開始している旨述べた。同大臣は、同プロジェクトに関する政策決定等は運輸通信省によって行われるが、国営鉄道会社が同プロジェクトの入札から企業選定、建設にいたるまでの総合的な実施を監督する旨述べた。</p> <p>(2) 同大臣は、初期設計コンサルタントの入札について、落札者の発表が間近である旨述べた。同入札には現在3グループが残っており、最も低い応札価格を提示しているのは、1234万8000リアルを提示したイタリアの鉄道会社Ferrovie dello Statoのコンサル部門であるItalferrによるコンソーシアムである。二番目はドイツ鉄道の国際輸送ソリューション部門であるDB International GmbHであ</p>	2013/7/7 ・ Observer	ありなし

	<p>り、1651万2000リアルを提示している。三番目は韓国の鉄道会社の代理であるオマーンの National Engineering Office であり、2227万1000リアルを提示している。</p> <p>(3) 同大臣は、同鉄道は当初予定されていたようにフェーズごとに敷設されるのではなく、ブライミ及びソハールからドゥクム及びその先のサララを結ぶ一貫したプロジェクトとして敷設される、ソハール、ドゥクム及びサララの3つの主要な港を他のGCC諸国と連結することが決定された旨述べた。</p>		
2	<p>「地方自治・水資源省によるダーヒリーヤにおける745万リアルのダムプロジェクト実施」: 地方自治・水資源省は、ダーヒリーヤ行政区において3つのプロジェクトが進行中である旨発表した。プロジェクトは、総額745万リアルの2つの貯水ダム及びニズワにおける若者向けの水資源のプロジェクトの重要性を展示する水資源関連施設の建設である。1つ目のダムは、ワディ・イムティ (Wadi Imti) に建設され容量は63万立方メートル、全長145メートル、高さは最大で17.5メートルとなる予定である。2つ目のダムは、ワディ・カルボウ (Wadi Kalbouh) に建設され、容量は405万立方メートル、全長310メートル、高さは最大で310メートルとなる予定である。</p>	2013/7/8 ・ Observer	あり/なし
3	<p>「鉄道プロジェクトの設計」: 11日、入札委員会は、オマーン鉄道計画の初期設計入札の落札者を決定した。慣例通り落札者の名前は公表されていないものの、落札額1358万2000リアルは Italferr (伊) が率いるコンソーシアムの入札価格にほぼ一致する。</p>	2013/7/12 ・ Observer	あり/なし
4	<p>「7カ月で11億リアルの入札」: 政府の膨大なインフラ開発への投資によって、オマーンは地域における発展するプロジェクト市場となっている。これらには、道路、橋、トンネルの建設及び国営鉄道プロジェクトが含まれ、多くは現在実施中または今後5年にかけて実施予定のプロジェクトである。今年7月までの間に、総計11億リアルの入札の落札者が決定された。最近の落札者が決定したプロジェクトとしては、マスカット高速道路をオマーンとUAEの国境のカトマツト・マハラまで延長するアル・バーティナ高速道路の入札がある。道路部門は今後も工事部門における主要な一部門であると見込まれている。</p> <p>「世界高速道路」報告書によると、オマーンは今後数年</p>	2013/7/15 ・ Observer	あり/なし

	にわたり総額56億8000万リアル（148億ドル）のインフラへの支出を行う見込みであり、この数字は第8次5カ年計画の約半分に該当する。		
5	ムサブ・アル・マフルーキ・オマーン石油精製会社（O r p i c）CEOによると、同社による全長280メートルのマスカット～ソハール間のパイプラインプロジェクトは、総額2億ドルから2億5000ドルと見込まれており、2014年末までに稼働する予定である。同プロジェクトは、2つのフェーズによって実施され、第1フェーズのミナ・アル・ファハル製油所からマスカット空港までのパイプラインの建設を含むフェーズ1のEPC契約の入札は直に実施されるであろう旨述べた。	2013/7/23 ・ Observer	あり/なし

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

--